

UCLA Club of Japanの活動



12月16日(水)

UCLAのChristmas Partyが神楽坂のTribesというお店を貸し切って行われました。50名の参加で賑やかな会となり景品が当たった参加者もいました。
(担当幹事：菅野香織)

3月19日(金)

"Innovation in Japan, India, and the U. S."と題したイベントをインド工科大学(IIT)の同窓会との合同開催をしました。ゲストスピーカーとしてUCLA School of EngineeringのDeanであるDr. Vijay K. Dhirと偶然にもDhirさんと同じIIT出身で

来日中だったDr. Sudhir K. Jainによる講演とディスカッションをウィリアム斎藤さんをモデレーターに開催されました。経済発展のためにはイノベーションが必要です。日本は現在内向きになりつつあるのは残念なことです。

7月24日(土)

UCLA Asian Alumni Summitが上海のホテルで開催されました。当日はUCLA同窓生のアジア地区の中国、シンガポール、香港、日本から同窓会の関係者が一同に集まりUCLA本校からのお話や同窓会としての活動など意見交換を行いました。

UCLAへの留学の総費用は留学生在が1年間に約5万ドルかかる試算を本校が出しています。以前と比較してかなり高くなっています。それでもUCLAではリーマンショック後も数多くの願書が来るため最難関の難易度がついています。宣伝に力を入れる必要もないためこれまで積極的に留学生を受け入れる体制がありませんでした。しかし、

今年から新たにアジアの留学生を増やす方針とのことです。UCLAのNext Stepの方針では、日本以外の国が記載されていたため、再度日本に目を向けてもらうように努力する必要があるようです。Freshmanとして入学する日本人留学生は2008年に2名、2009年は1名だったようです。日本人留学生のほとんどが編入しているとのことです。

Next Step (本校の提示した内容)

UCLA	
Estimated Student Budget for International Students*	
University/Educational Fees	\$15,790
Room and board	\$22,875
Books and supplies	\$1,800
Student health insurance plan	\$1,087
Room and board	\$13,754
Personal living expenses	\$1,580
Transportation	\$812
Other required fees	\$80
Total minimum amount required	\$59,888

*The Estimated 2010-2011 Budget for International Students is a minimum estimate. It may vary subject to change and other expenses may vary.

The University is planning to gradually increase the enrollment of new international and nonresident undergraduates during the next few years

UCLA		Undergraduate Enrollment			
	2007	2008	2009	2010*	
Total Undergraduate Enrollment	26,829	26,826	26,687	N/A	
Total Undergraduate International Students	1,875	1,189	1,280	N/A	
Total New Freshman (Enrollment)	4,264	4,725	4,472	4,696	
Total New Freshman Non-Resident Domestic Students	271	374	361	387	
Total New Freshman International Students	126	142	131	334	
Total New Transfer Non-Resident Domestic Students	57	45	45	61	
Total New Transfer International Students	318	475	389	555	

Modest recruitment activities have started in China in the last 18 months and will be expanded to cover other areas of Asia such as Korea, Hong Kong, Taiwan, Singapore, and India. Future endeavors will be started in other areas beyond Asian countries

7月26日(月)



衆議院議員で同窓生の平智之さんの講演会を行いました。この会は親睦を図れるような少人数の会でした。平さんはUCLAの材料工学科の修士号を取得、日本に帰国したあとラジオのパーソナリティをつとめるなど

非常にユニークな経歴を持った方です。平さんには「官僚国家で政治主導を実現する方法」をテーマにお話を頂きました。
<http://www.t-taira.net/profile.htm>